



目指せ! 若者の定住化!!

～竹宇活性化クラブの取り組み～

写真: 活性化クラブ会員と竹宇農産物直売所



竹宇活性化クラブ会長 伊藤久さん

活性化クラブの結成

山梨県北杜市白州町竹宇地区は、南アルプスの美しい山々を望む地域で、名峰甲斐駒ヶ岳への登山ルートの起点として、多くの登山客で賑わっています。しかし、近年、地域では、都会暮らしを望む若者が増えるとともに若者が都会へ出ていき、高齢化が進んでいました。

そこで、竹宇地区に若い人の定住が進むような地域活性化を目指し、現会長である伊藤久さんを中心とした、

「竹宇活性化クラブ」

を設立しました。活性化クラブは、平成25年に地区の有志23名で結成され、今年で活動4年目となります。

活動を開始!

活性化クラブでは、農道の草刈りから始め、農業用水路の目地補修等の維持管理に取り組んできました。今年度は、地区の田園地帯を通る

「べるが通り」に、あじさいの植栽を行い、雄大な甲斐駒ヶ岳と共に景観を楽しむことができるスポット作りを目指し、日々管理しています。

また、都市農村交流を目的として、じゃがいもやサツマイモの収穫体験も行っています。インターネット等で募集した参加者と交流を図り、定住を目指して取り組んでいます。

この他の活動としては、地産地消を目指して、白州尾白の森名水公園「べるが」で、活性化クラブ会員が作った野菜の直売をしております。さらに、公園内にあるレストランにも野菜提供を行い、多くの方に喜ばれています。

若い人たちの定住に向けて

会長の伊藤久さんは、「活性化クラブを結成して4年目で、活動も軌道に乗ってきており、地域の人からも理解が得られてきている。今後は、先進地研修等を行って活動を充実させ、若い人たちの定住に向けてさらに盛り上げていきたい」と将来の抱負について話していました。

農産物直売所



白州尾白の鹿嶋水公園「べるが」において、休日にオープンする農産物直売では新鮮な野菜を買い求める家族連れで賑わっています。



家族連れで賑わう「べるが」



販売に熱が入る伊藤会長

ちくう
竹宇活性化クラブの
取り組み!!



朝採れのとうもろこしは、その場で焼いてくれるので大人気!!



アジサイの植栽

甲斐駒ヶ岳を望む「べるが通り」(写真下)沿いにアジサイを植栽している機子(写真上)。数年後には鮮やかなアジサイが通りを彩るでしょう。



水路補修

漏水箇所の補修作業の機子。ずっと使い続けています。



補修作業完了



甲斐駒ヶ岳を望む「べるが通り」